

※詳しくは圖にお問い合わせください。

社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

圖少年指導センター
☎ 66-1373

7月の「社会を明るくする月」荒尾市強化月間に合わせ、犯罪・非行の防止や立ち直りを支えるなど、社会を明るくする運動として、さまざまな活動を行います。次代を担う青少年の健全育成のためにも、家庭・学校・地域が一体となり、環境づくりに取り組むことが大切です。

◆行動目標

- ① 犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取り組みを進めよう
 - ② 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- ◆重点事項【犯罪や非行をした人を自然に受け入れる社会の実現へ】
- ① 出所者を理解したうえで雇用する企業の数を増やす。
 - ② 帰る場所なく刑務所から社会に戻る人の数を減らす。
 - ③ 薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域にする。
 - ④ 犯罪をした高齢者・障害者などが、社会復帰に必要な支援を受けられる環境を作る。
 - ⑤ 非行少年などが学びを継続できる環境を作る。

●啓発事業

行事(場所)	日時	内容
出発式と啓発活動 (出発式…市役所 11号会議室)	7月2日(月) 16:00～17:30	出発式後、チラシなどの配布による啓発活動
広報啓発活動(市内一円)	7月3日(火) 9:00～11:00 7月10日(火)	広報車で巡回
弁論大会 (文化センター小ホール)	7月14日(土) 9:00～12:00	小・中・高・支援学校生代表による弁論大会
環境浄化パトロール (市内一円)	7月21日(土) 9:30～12:30	白ポスト点検や有害図書回収
少年相談 (更生保護サポートセンター)	7月2日(月)～31日(火) 10:00～15:00 ※土・日・祝日除く	更生や少年・児童問題の相談
ヤングステージ in あらお (文化センター小ホール)	7月29日(日) 13:00～16:00	30歳以下の個人・グループのステージ発表による啓発活動

●学校や地域での取り組み

行事(場所)	日にち	内容
作文コンテスト (市内各学校)	7月2日(月)～31日(火)	小・中・高・支援学校生から作文を募集
標語の掲示 (弁論大会会場と各学校)	弁論大会:7月14日(土)	小・中・高・支援学校生から標語を募集
青少年非行防止地区別懇談会 (各地区の公民館・学校など)	7月2日(月)～31日(火)	非行防止懇談会



1 弁論大会。小・中・高・支援学校生が「社会を明るくする」をテーマに発表します



2 環境浄化パトロールとして、白ポスト点検や有害図書の回収が行われます



3 ヤングステージ in あらおでは次代を担う若者がステージ発表を行います

道路沿い私有地の樹木の伐採・除草をお願いします

圖土木課維持管理係
☎ 63-1485

道路沿いの樹木や雑草が茂り道路にはみ出すと、歩行者や車両が安全に通行できません。特に交通量の多い通学路で、子どもが安心して通学できない箇所もあります。

地域の環境美化と安心・安全のために、道路沿いの土地所有者の皆さんは伐採・除草にご協力をお願いします。

※私有地の生垣や庭木などからの倒木や道路上に張り出した枝の落下などにより、通行中の歩行者や車両が損傷する事故が発生した場合は、樹木の所有者が賠償を問われることがあります。

荒尾市民病院 Informations

市民を愛する 市民に愛される 病院へ
Arao Municipal Hospital

Hospital News

市民病院から皆さんへ、さまざまな医療に関する情報をお届けします。

Main Topics

皮膚の困りごとでお悩みの人に朗報！ 通院・入院もお任せください。



4月から皮膚科常勤医が2人勤務しています。皮膚科部長 新森大佑

これまで週2日の非常勤医師による外来診察でしたが、常勤体制になり週5日(平日午前中)の外来診療を行っています。荒尾地区の皮膚病でお悩みの人により細やかな診療ができるようになりました。入院による治療が必要な場合も当院で対応できることとなります。



●皮膚科外来表

月	火	水	木	金
にいもりだいすけ 新森大佑	さわむらそういちろう 澤村創一郎	熊大 (非常勤)	にいもりだいすけ 新森大佑	さわむらそういちろう 澤村創一郎



皮膚科部長
にいもりだいすけ
新森大佑

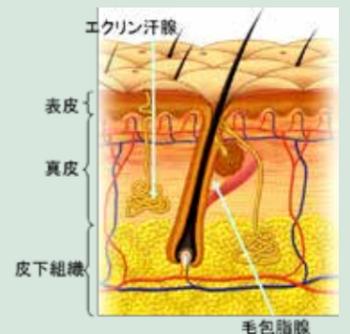
新森大佑先生に皮膚病のことについてお聞きしました

皮膚の病気は、①体の外からの原因によるもの、②皮膚特有のもの、③体の中からの原因によるもの、と大きく3つに分けられます。

①では、皮膚は外的環境と接して、バリアの役割を果たしており、外的刺激は皮膚炎や感染症を起こし、かゆみ・痛みの原因となります。②では、皮膚細胞が異常を起こすと、腫瘍の形成、脱毛や白斑などを引

き起こします。③では、古くから、『皮膚は内臓の鏡である』と言われてるように、内臓疾患によって皮膚病変が出現することもあります。

皮膚の病気は多彩であり安易な自己治療や判断は、症状や病気を悪化させることもあります。皮膚のことで気になることがあれば、直接もしくはかかりつけ医を通じて、お気軽にご相談ください。



皮膚の組織図

市民公開講座・健康教室に参加しませんか



- 市民公開講座
日時 7月18日(水)
午後3時～4時
- テーマ
「知ろう 防ごう 食中毒」
- 講師 管理栄養士 西原敦子
- 「心臓病教室」
日時 7月26日(木)
午後3時～4時
- テーマ 「動脈の病気って？」
- 講師 循環器内科医師 淵上俊一郎
- その他
講座は事前申込不要、参加費無料
場所は地域医療研修センター(市民病院・外来棟4階)です。お気軽にご参加ください。